

玉川大学学術研究所人文科学研究センター

平成28年度 第1回公開講演会（シンポジウム）

倫理の基礎をめぐって

第1報告 佐藤 岳詩氏 熊本大学

「二つの倫理学 — 選ぶことと視ること」

第2報告 吉原 雅子氏 九州大学

「ことばと倫理」

第3報告 木村 純二氏 弘前大学

「日本における倫理学の基礎的問題

—和辻哲郎・本居宣長における「知」の把握を手掛かりに—」

佐藤岳詩氏（熊本大学大学院社会文化科学研究科准教授）

1979年、北海道生まれ。北海道大学大学院文学研究科博士課程修了、博士(文学)。日本学術振興会特別研究員(DC2, PD)などを経て、現職。専門は、メタ倫理学を中心とした倫理学全般。エンハンスメント論なども研究している。著書に『R.M.ヘアの道徳哲学』(勁草書房、2012)、論文に「私たちの身体と性とエンハンスメント ～美容整形を巡って」(藤田尚志・宮野真生子編著『愛・性・家族の哲学 第2巻』ナカニシヤ書店、2016)など。

吉原雅子氏（九州大学大学院人文科学研究院准教授）

お茶の水女子大学博士課程人間文化研究科修了。博士論文「信念文の不透明性について」。専門は言語哲学。

木村純二氏（弘前大学人文社会科学部教授）

1970年、愛知県生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科倫理学専門分野博士課程修了、博士(文学)。専門は日本倫理思想史。著書に、『折口信夫—いきどほる心』(講談社、2008)、論文に、「恋」の思想史—『源氏物語』の到達点(2012)など。和辻哲郎『日本倫理思想史(一)～(四)』(岩波文庫)の校注・解説も担当。

平成28年 6月4日(土) 14時より

玉川大学大学教育棟 505教室

小田急小田原線「玉川学園前」駅下車 徒歩5分

お問合せ ● 玉川大学学術研究所 人文科学研究センター
042-739-8131 humanitas@tamagawa.ac.jp

入場無料

どなたでもご参加
いただけます